



イスラーム には聖職者がいません

多くの宗教では、ある特定の人々に他にはない特権を与えています。信者の信仰と崇拝行為は、特権をもつ人々の諒解(りょうかい)や承認が条件となります。これらの宗教では、この特権者たちは神と信者との間にいる、仲介者なのです。仲介者である彼らが赦しを与え、彼らだけが見えないものを知覚していると主張し、彼らの敵対者には損失と不幸が待ち受けているとされました。

翻ってイスラームには、このような特権階級は存在しません。なぜなら、イスラームでは人間を称えて高い地位を与え、神との間のいかなる権威からも解き放ちました。これは人の幸福や悔悟、崇拝行為が特定の人々の意志に左右されるという考えを完全に否定します。この特定の人々がいかに敬虔で高潔であろうとも、他者の幸福を左右することはありません。

